たびえもんは旅のチカラでみんなの夢をかなえる会社です！

TABIEMON

たびえもん通信
第１４４号
2024年３月１日発行

今月のなぞなぞ

Q．南米の小さな国を歩いていたら、
何もしていないのに、盗人扱い。
カバンから財布を取ったと疑われたよ。

たびえもん　検索
Web: https://tabiiku.org

たびえもん旅の思い出

ページ空白スタンプ帳の巻

コロナ後の海外旅行で感じることは、円安＆物価高のほか、あちこちで進む電子化の波が挙げられます。

観光地の入場がチケットレスでQRコードになり、空港での搭乗手続きも自動チェックイン機。出入国も自動化され、ビザも電子申請になっているので、パスポートはまっさら白紙のまま、機械にかざして通過OK。かつて国境を越えるたびにページが埋まっていったスタンプラリー的な喜び（？）は、過去のものになりつつあります。

以前長期の旅行をしていたとき、パスポートのページが無くなりつつあった僕は、イランの首都テヘランの日本大使館で増補の申請をしました。レートの関係でイランが安かったのです。待合室には現地に嫁いだ日本人妻たちの情報交換ノートが置かれていて「日本のパスポートは必ず持っておくように！　夫の許可なしで帰国できなくなります」なんて切実な書き込みにあふれていたことを妙に覚えています。

ちなみに旅券法の改正で、増補の制度は昨年廃止されました。いずれ紙のページが不要になって、カード化される未来があったりして…（ふねしゅー）

たびえもんの日常を旅して

結局は人間関係の巻

3月。別れの季節がやってきました。公立学校では定期的に先生が入れ替わります。「〇〇先生は次移動だって」と囁かれていた話が、いよいよ現実味を帯びてくる時期です。

学校は、外側から見ると一年単位で同じことを繰り返しているように見えます。確かにそのような面もありますが、どの先生とチームを組んで仕事するか、どの生徒と関わるかで見える景色は毎年全く異なります。

幸か不幸か、私のいる部署は人の出入りが激しく、毎年新しいチームを組んで仕事してきました。そのおかげでマンネリにならず、特に今年は自分がリーダーに就いたこともあって、様々な事に心を砕いた一年でした。

最初はぎこちない空気だったのが、自然な笑いがおきたり、さりげない連携プレーができるようになったりすると、おのずと仕事の質も上がっていきます。昨年のチームリーダーが言った「仲が良いことが一番」の意味がよく分かります。ぶっちゃけ、仲の良いチームができれば、仕事はなんでもいいのかもしれません。改めて人間関係の大切さを学びました。（ごっちん）

なぞなぞの答え

A．スリナム（スリなん？）
南米最小の国で、オランダ語が公用語。
ギアナ高地のふもとの自然保護区や、
首都パラマリボの歴史地区が世界遺産。

株式会社たびえもん
東京都練馬区練馬２丁目 29－29
旅行のお問い合わせはお気軽に！
Tel: 03-6914-8575

東京都知事登録旅行業
第３－６５２３号
全国旅行業協会正会員

大谷翔平、結婚！
今日はおそらくどこへ行っても、この話題で持ちきりでしょう。

「みなさんがうるさいので。しなかったらしなかったで、うるさい…」
結婚を発表した理由を問われた大谷選手は、笑いながらそう答えたそうです。さりげなく毒を吐きつつ、ユーモアにくるめるのは流石ですね。

ところで、そんなスーパースターの大谷選手、昨年話題になった日本全国の小学校に野球のグローブを配る！　に続いて、今度は小・中・高校生100名に、米国留学プレゼントを発表したことをご存知ですか？
日本の子どもたちに海外を経験するチャンスが、少しでも増えたら嬉しいと思っています。 by 大谷翔平

興味のある方は下記のURLをご覧になってみてください！　大谷さん、あなたはどこまですごいんだ！

☆SHOW YOUR DREAMS 2024
https://www.ecc.co.jp/project_ohtani/

◇2024年、春～夏のおすすめプランご紹介

３月になりました。これから徐々に夏休みのご予約が本格化してまいります。いつまでに予約すれば間に合いますか？　という質問を時々いただきますが、具体的な日付や方面によって異なり、一概にはお答えできません。。
ただ目安として４月下旬になると、７月後半の連休やお盆前後の予約はかなり取りづらくなり、料金も高騰してくる傾向があります。３月のうちはまだ空いているケースも多いので、お早めにご相談ください！

★南イタリアバカンス紀行
https://tabiiku.org/travel/europe/southern-italy/
イタリア南部は夏がおすすめ！　三角屋根の民家が人気のアルベロベッロ、洞窟都市のマテーラ、岩壁に張り付くように建ち並ぶアマルフィの街並みなど、北部に比べて交通不便なエリアを効率よいルートでご案内します。

★マチュピチュ＆モアイを訪ねて
https://tabiiku.org/travel/america/peru-chile/
インカ帝国の栄華を今に伝えるマチュピチュ遺跡、人生で一度は訪れてみたいイースター島のモアイ像。古代文明の謎を解き明かしたい人も、絶景が大好きで、たくさん写真を撮りまくりたいという人も、冒険心あふれるアナタに。

★夢をかなえる英語ホームステイ／語学留学
https://tabiiku.org/travel/english-homestay/
コロナで制限されてきた語学留学＆海外体験、今年こそ取り戻してみませんか？　英語の本場イギリス、あるいは北米カナダやアメリカ、ホームステイをしながら生活体験を通じて英語を学ぶ。思い立ったが吉日です！

☆海外旅行の無料お見積依頼
https://tabiiku.org/ryoko/mitsumori/jform.php

◇【４月開始】たびえもんの「旅育」参加者募集します♪

2012 年の開業以来、たびえもんが創業理念として掲げてきた「旅育」。子供の旅行、家族の旅行を応援し、これまで数多くの海外旅行プランを企画提供したり、出版やメディア取材などを通じて子連れ旅行のノウハウや魅力を発信し続けてきました。

このたび干支が一周する 12 周年を記念して（？）、たびえもんは新たな「旅育」サービスをスタートします！

オンラインによる「旅育」コミュニティ。子連れ旅行／家族旅行をテーマに、実体験に基づく旅のノウハウや注意点をご案内することはもちろん、様々な質問を受け付けたり、子供が育つ旅のチカラに考えてみたり、楽しく交流の機会も持ちたいと考えています。

「かわいい子には旅をさせよ」と言われるように、旅行体験を通じて子供の好奇心や挑戦心が育ちます。ママやパパも旅してリフレッシュ、仕事にも家族団欒にもプラス！　一緒に旅育を楽しんでみませんか？

★たびえもんの「旅育」（準備中）
https://tabiiku.org/kids-travel/tabiiku-online-community/